

「一生懸命がすばらしい」



〒722-0023 広島県尾道市東則末町9番53号
E-mail: kurihara-j@onomichi.ed.jp
電話: 0848-23-3811

令和6年7月19日
発行者 栗原中学校
教頭 松浦 淳

1学期が終わりました！ 良き“振り返り”を！！



本日、終業式が行われ、1学期が終わりました。明日から長い夏休みに入ります。皆さんは、どのような夏休みを過ごす予定ですか？

勉強、部活動、旅行、家の手伝い、趣味等を深めていく・・・など、たくさんある時間をいかに考え、いかに有効に使うかが大事になってきます。ぜひ、本日中に今学期を振り返り、夏休みの目標を立て、文章にして記しましょう！ 8月末には、「充実していた！」と自信をもつことができるようにしてほしいと思います。



<保護者の皆様へ（お願い）>

夏休みは、時間的にも、気持ち的にも非常に余裕ができ、何事にもチャレンジできる期間である一方、誘惑も多く、ともすれば、予期せぬトラブルに巻き込まれることもある期間と言えるのではないのでしょうか。お子さんが被害者にも加害者にもならず、健全な夏休みを過ごすことができるよう、学校や社会のルールをしっかりと守るようご家庭でもしっかりとお話をしてください。

1 地域での過ごし方について

本年度に入り、地域の方から数件の苦情をいただいております。公園で騒いだ上にゴミを捨てて帰る、池に向かって投石する、敷地内に勝手に入る、作物を勝手に取って食べてゴミを散らかす等です。日頃から地域の方に支えていただいているという感謝の気持ちをもつとともに、自分も地域の一員であるという自覚をもって生活したいものです。

2 外泊の禁止について

土曜夜店や花火大会、地域のお祭り等に、お子さんだけで行く場合は、誰と行くのか、いつ帰るのかをしっかりと確認して行かせるようにしてください。帰りが遅くならないようにしましょう。外泊については、学校では禁止しています。しかし、これまでも深夜徘徊で補導されたり、火遊びにつながったり、金銭の貸し借りで人間関係が悪化したりと、様々なトラブルに発展してしまうケースが多く見られます。

3 携帯電話・スマホ等の利用について

尾道市においても、本校においてもSNSを介したトラブルが後を絶ちません。当事者にその気がなくても誹謗中傷につながったり、いじめにつながったりすることがあります。また、ゲームにはまり、深夜遅くまで起きていたり、多額の課金をしたりと、健康面を害したり、金銭トラブルに巻き込まれたりすることもあります。携帯電話やスマホ等の使用についてのルールづくりをご家庭でもしっかりと行っていただければと思います。

4 水難事故の防止について

全国的にも、毎年のように水難事故で尊い命が失われるニュースを聞きます。海水浴や川釣り等、水辺に行く際には安全面に十分に留意してください。また、遊泳禁止区域等では飛び込みを含めて絶対に泳がないようにしましょう。

5 夏季休業中の学校への連絡について

夏季休業中、尾道市内一斉閉庁日以外の平日は、基本的に開いていますが、学校への連絡は、8時15分から16時45分までの間にお願いします。部活動や登校日等の欠席連絡については、コドモンにてご連絡ください。

欠席連絡以外の問い合わせ等は、できるだけ上記の時間帯に直接電話等でご連絡ください。上記の時間外にコドモンにて連絡をいただいた場合は、対応が翌日以降になる場合（土日の連絡は月曜日以降になる場合）もありますのでご了承ください。

○一斉閉庁日：令和6年8月13日（火）～15日（木）

学校の施設がすべて利用停止となります。

○緊急連絡先：尾道市教育委員会 教育指導課

0848-20-7454

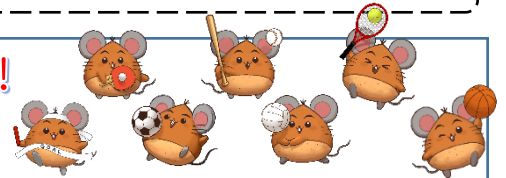


<その他>

学校評価に係る保護者アンケートへのご協力をお願いします。別途配布したプリントもしくはコドモンで配信させていただいたメールから直接アクセスしていただき、回答してください。締め切りは7月30日（火）です。

☆尾道市・世羅郡夏季総合体育大会 迫る！

～ 「(教頭なりの) 大会にける思い」 ～



7月23日（火）から30日（火）までの期間で、3年生にとっては**最後の大会**となる尾道市・世羅郡夏季総合体育大会が開催されます。

運動部に所属する3年生の皆さん、いよいよ引退をかけた大会となります。ぜひとも悔いの残らぬよう、3年間の努力の成果を十二分に発揮してください。

私は、皆さんの頑張りを知っているつもりです。朝早くから、練習歌**「あとひとつ」**を聴きながら3年間欠かさず走り続けた人がいます。学校外でも練習の場を求めて努力を続けている人もいます。当たり前のように思えて、朝練習の実施や放課後練習の確保ができていない学校は他にはないのではないかと思います。自信をもってください！

練習がしんどくて途中で辞めようと思った人もいないのでしょうか、また、心の成長過程で友達関係がうまくいかず、悩んだ人もいないのでしょうか。そのような道のりを経ての本大会になります。自分で選び、3年間続けてきた部活動。ぜひとも、これまで身に付けた技術に熱い思いをしっかりと乗せて、やり切って（出し切って）ください。勝つこと以上に多くのことが学べる良き機会です。まだ見ぬ自分との出会いを楽しみに、残された練習の段階から全力で頑張っていきましょう。これも、ある意味では**「前人未到！」**ではないでしょうか。

さて、本校の壮行式では、どの生徒からも保護者の方への**感謝**の意が述べられます。お弁当のこと、応援のこと、送迎のこと等、日頃は言葉に出さないかもしれませんが、保護者への感謝をしっかりと感じているのだと思います。ぜひとも、保護者の皆様も、頑張るお子さまに最後まで熱い声援を送ってあげていただければと思います。

ちなみに私にも中3の娘がおり、今大会が最後となります。小学校4年生の時に自ら「やってみたい！」と始めましたが、ここまで続けることができました。いろいろな大会への引率・応援を通して、負け続ける姿を見るしんどさもありましたが、仲間と共に笑顔で頑張る姿、勝ったときに喜ぶ姿、そして何より、部活動のことをうれしそうに話す姿に、私自身が大きな喜びと元気をもらいました。娘の部活動を応援することで、私自身が楽しませてもらい、親として成長させてもらったような気がしています。

だからこそ、3年生最後の大会が、生徒にとっても保護者にとっても、**良き節目**となることを心から願っています！